



しあわせ

HAPPY NETWORK

発行
守山市民生委員児童委員協議会
編集：広報研修委員会
事務局：守山市社会福祉協議会
住所：守山市下之郷三丁目2番5号

こんにちは 赤ちゃん誕生を地域住民が喜び祝福する事業



赤ちゃん訪問事業は、生後3カ月と1年の赤ちゃんのいる全家庭を民生委員・児童委員が訪問し、地域住民の喜びと祝福を伝える事業です。平成15年に玉津学区、17年に速野学区が独自に開始され、平成19年度から守山市よりの受託事業として実施しています。守山市は、滋賀県内でもこの事業の先進的な市であり、他市のモデルとして注目されています。

赤ちゃんがお母さんと地域をつなぐ

社会全体が少子化傾向に向かう中で、赤ちゃんの誕生はその地域の大きな喜びでもあります。それを祝福する「こんにちは赤ちゃん訪問事業」をきっかけに、お母さんの子育てを地域の皆さんが応援していくこととなりますので、お母さんも地域ぐるみで子育てをする気持ちで遠慮なく、何でも気軽に地域の人にご相談ください。子どもは、昔は両親をつなぐ「かすがい」と言われましたが、今はお母さんと地域住民をつなぐ「かすがい」でもあるのです。(畠中 記)



▲ 事業PRのため、市長も赤ちゃん訪問をして下さいました。

平成27年度 滋賀県民生委員児童委員協議会連合会会長表彰受賞



吉身学区民生委員児童委員協議会
優良民児協表彰受賞



速野学区民生委員児童委員協議会
活動強化紹介コンクール
機関紙・広報紙の部 佳作

《平成27年度 総会・全員研修会》

平成27年度 総会・
全員研修会を開催

去る5月25日、守山市民生委員児童委員協議会の総会が開催された。会場である守山市民ホール小ホールに、148名の会員の出席があった。まず開会行事が行われ、宮本和宏市長のあいさつや来賓の紹介があり、その後、5月末で退任の守山市社会福祉協議会中條忠文会長から、お礼のあいさつがあった。



つづいて総会に入り、26年度の活動報告と決算報告ならびに監査報告があり、承認され27年度の事業計画ならびに予算も承認された。会員からは、民生委員・児童委員の活動に関する市当局への要望もだされた。



総会の後、アマデウス大西様を講師に招いて「見直そう“共育力”家庭・地域に笑い笑顔を！」の講演があった。講師は元女子高の音楽担当の先生で、経験も豊富で、歌あり演奏ありで、“音楽と笑顔に勝るクスリなし”をモットーに大いにみんなを歌わせた。そして楽しいトークは会員の年代にピッタリの内容で会場は笑いに包まれた。

(水野 記)

《平成27年度 県外研修》

ねむの木学園を訪問して

6月16日、民生委員・児童委員127名が「ねむの木学園」を訪問しました。

この学園は、1968年静岡県浜岡町に社会福祉法人「ねむの木福祉会」として開園され、同年に療護施設「ねむの木学園」が設置認可、日本初の肢体不自由児のための養護施設です。その後、養護学校(小・中・高等部)を開校。

1997年に静岡県掛川市の現在の場所に移転されました。学園のある「ねむの木村」には、身体障がい者療護施設、子どもたちが描いた絵を展示する美術館、吉行淳之介文学館などがあります。

この学園は、女優、宮城まり子さんが設立され、開設のきっかけは、女優をしていた時



期に、体の悪い子どもの役をした際に、子どもの病院や施設に通い、そこには手や足の不自由な子がいたり、施設に入ってもらえない両親のいない子や、学校に行けない子がいると聞いて、これはほっておいて良いものか、4人でも5人でも育てたい、と思うようになったそうです。



この学園の運営理念は、「全ての人、すべての者に対して、常に慈しみの心を持つことが人間としての本来の強さである。」「建学の精神と愛は、永久に受け継ぐべき」とあります。

私たち民生委員・児童委員も、全ての人すべての者に対して、慈しみの心を持たねばと思った研修でした。

(川本 記)

《部会活動～第2部会》

高齢者福祉部会 (第2部会) 活動報告

高齢者福祉部会35名は、5月28日に社会福祉法人慈恵会ゆいの里へ見学研修に行きました。



ゆいの里の名称は、創設者が今日失われがちな相互扶助の精神を老人福祉の中でもう一度結びなおしたいとの心から名づけられたそうです。最初に施設概要を聞き、小グループに分かれてスタッフに説明を受けながら、特別養護老人ホーム、ショートステイ、グループホーム、デイサービス

センター、ケアハウス等を案内していただきました。どの施設も明るく清潔感がありました。その後、職員の方々と食事をしながらの懇談会、ゆいの日の行事に参加させていただきました。ゆいの里では地域の絆を深めるため様々なことに貢献されています。私たち民生委員・児童委員も高齢者と関っていく中で今回の見学研修は有意義なものでありました。

(部会長 中辻 記)



守山市社会福祉協議会 会長の就任にあたって

守山市社会福祉協議会 会長 本城 眞佐一



初秋の候 市内の皆様方におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は、民生委員・児童委員の皆様方には、長年に亘り地域福祉の増進に、日々活動に努められていることに対して、心から感謝をし、お礼を申し上げます。

さて、去る6月1日付けで、守山市社会福祉協議会会長に就任いたしました。

何分にも至らないところが多々あると思いますが皆様方のご理解、ご協力を得ながら進めていきたいと思っておりますので、どうか宜しくお願い致します。

近年、少子高齢化が進み高齢者の独り暮らしや引きこもりの世帯が多くなってきています。民生委員・児童委員の皆様方におかれましては、支援を必要とする方々に対して、大変な時間とお力を費やしていただいております。是非、社協と一体となって話し合い、共有していきたい

と思っております。

しかし、地域福祉の推進にとって、もっとも大きな力は、市民お一人おひとりの力だと思います。ご近所同士仲良くし、地域の諸行事に積極的に参加することで、地域の連帯を深めていただきたいと思います。そうすることで、高齢者や障がいのある方など、支援すべき方の変化に気づいたとき、いち早く地域で支援ができ、関係機関につないだりすることができるのではないのでしょうか。

今年度、市社協では、市と協力し、「地域ぐるみの見守り・支え合い」をすすめているところです。是非ご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様方の健康とご多幸をお祈りいたしまして会長就任のごあいさつといたします。



学区だより

中洲学区

しあわせなまちづくり 推進計画

一昨年度末、第1次福祉のまちづくり活動計画の活動点検を実施しました。その際、一定の成果は見る事ができたものの、福祉に携わる人たちの活動にとどまることが多く、広がりがなかったとの反省もありました。

そこで、福祉を身近な問題としてとらえ、子どもからお年寄りまですべての人が「つながり」おもいやりが「ひろがり」笑顔のまちへ「まとまり」のある町にするべく、「あなたもできるしあわせづくり」をキャッチフレーズに「しあわせなまちづくり推進計画」のリーフレットを1,000部作成し学区内の全世帯837戸に配布しました。

また、あいさつしたり、困っている人に声をかけることが大切だと子どもにも福祉の心が芽生え、大きく育つようにとの願いをこめて「しあわせさがし」の絵本A5判20ページ・カラー刷りを1,500部発行し、学区内全世帯や幼稚園・小中学校などに配布しました。



(上畑 記)

活動日誌

河西学区

地域の子どもは地域で見守り育てる活動



5月は民生委員児童委員活動強化月間です。河西学区は毎年これに合わせて、小学校と中学校の子ども達への見守り声かけ活動を実施しています。今年も

5月13日一子どもの下校時間帯に各地区の交差点や危険箇所でおかえりと迎える活動。

18日一中学生の自転車登校の安全見守りと挨拶声かけ運動。

21日一入学して1ヶ月余りの1年生の集団下

校に同行し、帰宅するまで見届ける活動。

平素は「可能な時に可能な範囲で」を合言葉に各自で活動していますが全員が一斉に実施することで、子どもや地域の皆さんへの啓発にもなりました。機会ある毎に継続的に実施している為、小学生だけでなく、中学生も気持ちよく挨拶の声が返ってきて、心がつながる思いでした。どうか子ども達が健やかに成長してくれる様にと願ってやまぬ思いです。

(島田 記)

守山市社会福祉協議会紹介Vol.2

「こんにちは、総務課です」

守山市社協総務課は、法人運営全般の他、会費や共同募金、自治会や学区社協への助成金交付などを主に担当しています。助成金のご相談や、ご寄付のご相談などお気軽にどうぞ。守山市社協ホームページも随時更新中です！



守山市社会福祉協議会

TEL.077-583-2923(代)

編集後記

子どもが被害に巻き込まれる報道を目にするたびに、何か出来ることはなかったかと考えてしまう。犯人は事件の前に必ず下見をしているとか。近所で普段見かけない人に会ったら、挨拶を交わす。相手も困っていることがあれば聞かれるだろう。守山市にはSOSホームが600ヵ所あまり設置されている。日常の何気ない活動が抑止力や見守り活動に繋がれば嬉しい。

(玉津学区 藤田 記)